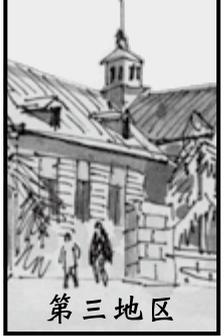


あがたの森



第三地区

新任職員紹介

● 東部交番



所長 柄澤 良一

この3月末、東部交番所長として着任いたしました。

36年前、警察官人生の第一歩を踏み出したのは、当署の駅前交番からでした。松本は私にとって「第二の故郷」であり、警察官として様々なことを学んだ、まさに「原点」だと思っています。

この度は、交番の責任者を仰せつかりましたので、若い所員と共に、安心で安全な地域作りと、皆様から親しまれ頼りにされる交番作りを目指して専心努力してまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。

● 清水中学校



教頭 高坂 由美子

この4月に教頭として赴任いたしました。地域の皆様、どうぞよろしく願いいたします。

「すなおさ 若々しさ たくましさ ゆかしさ」の4本の柱のもと、この地域に誇りを持ち、清水中学校の伝統を受け継いでいこうとする生徒や職員の違いを感じています。

また、毎年第三地区公民館の皆様には、七夕人形や松本手まりづくりのお力添えをいただき、貴重な体験をさせていただいていることをお聞きしました。松本の伝統を、地域の皆様から生徒に伝え継承してください。どうぞ宜しくお願いいたします。

新年度を迎えるの抱負

第三地区町会連合会 会長 熊谷 武久



協力を感謝申し上げます。

年度初めにあたり、昨年度中の地区運営に対する皆様方のご

● 第三地区公民館



館長 伊藤 輝正

この度、第三地区公民館長としてお世話になることになりました伊藤輝正と申します。

生まれも育ちも現在の幸町です。学生時代とサラリーマンの時は、地域との接点は全くなかった私ですが、退職後に町内公民館長会にお世話になり、徐々に皆さんとの交流ができてくるようになりました。まだまだ未熟な私ですが地域の皆様の後押しが必要です。前任者のようにはなかなか出来ませんが、誠心誠意努力をして皆様の縁の下の力持ちになろうと思っております。

どうぞ忌憚のないご意見をお寄せいただき、ご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

昨年は、連合会長として新たな一歩を踏み出し、諸行事やイオンモール開店に伴う行政やイオンとの交通対策等に、町会連合会の皆様のご理解ご協力を得ながら無我夢中の慌ただしい一年でもあり良い勉強になりました。

さて、地域づくりは一朝一夕ではできません。先達の皆さんが築いてきた礎を大切に守り、公民館や福祉ひろばを拠点とし、「環境・福祉」、「高齢者・子育て支援」を堅持しながら住民の皆様へ生きがいを感じてもらえる町づくりを進めてまいります。

先日、ある町会のカフェに参加させていただきました。高齢者が多数参加し、語り食し、よく笑う、昔の「井戸端会議」や「向こう三軒両隣」のような隣近所が和気あいあいとした光景が目につかび、懐かしさを覚えました。このように住民主体で心と体の健康づくりの町会が多く出ることを望みます。

また、町会への加入率低下や担い手不足など町会運営が年々厳しさを増しています。住民の皆さんには、日頃の町会活動を通じて絆を深めていただきたいと思います。本年も地区運営にご支援、ご協力をお願いいたします。

カレー作り講座

4月22日(日) DOON 食堂



「印度山」(裏町はしご横丁)のオーナーシェフによる本場インドカレー作り講座が開かれました。

30名余りの参加者が6つのグループに分かれチキンカレーを作りました。

参加者からは「プロの作り方がすべて貴重な体験だった」「同じ材料でも、切り方、火加減、スパイスを入れるタイミングで味が変わるのが面白かった」「各グループの味見ができ、和気あいあいとした雰囲気でした」などの感想が寄せられました。

また、当日使った7種類のスパイスのお土産付きで「早速家でも作ってみたい」との参加者も。大満足で満腹な講座となりました。

「印度山」さん、ありがとうございました。

平成30年度 町会長紹介

第三地区の町会マップに、それぞれの平成30年度の町会長さんを載せました。



平成30年度 館報編集委員

取材などにお伺いしましたらご協力をお願いします。

◆委員長

降旗 都子 (四ツ谷東)

◆副委員長

武井 厚 (県町南)

◆委員

町会長代表

花岡 祐吉 (若松町)

町内公民館長代表

上條 恒嗣 (県町北)

民生児童委員代表

小口希志子 (四ツ谷東)

育成会わかばの会代表

谷口 陽子 (四ツ谷町)



湧き水

今年の桜は例年よりも大分早く開花し、当地では珍しく入学式の時に満開となった。自宅前の小学校でも桜の花の下、真新しいランドセルを背負い校門をくぐる新入学児童の姿は何とも微笑ましい。

私は生まれ落ちた所と同じところで今も暮らしている。出生時からずっと同じ場所に住んでいる人は数少ないだろうが、六十数年間この地で暮らしてみても、これ程暮らし易い地域はないと思っている。

徒歩や自転車で松本駅や市役所、ショッピングモールも簡単に行くことができ、通勤や通学も容易で、公園も多く郊外でのウォーキングも楽しめる好環境の半面、地価が高い、敷地が狭い等住宅を取得して居住する条件は厳しい。

一方で、老朽化した空家や空地となつているところも数多くみられる。こうした土地や建物が新たな住居として利用されない事情は様々であるが、空家、空地の利用が進み、住みたい街、住み易い街として、新しい住民が増えていく策をさらに考えてみたいと思う。

(武井 厚)